

達成状況評価書(平成26年度)

部局名:薬学研究科・薬学部

項目		コメント
1. 教育 (大学の年度計画: 1~7)	教育に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、先導的医療人育成に向けた取組(PharmDコース)を実施したほか、学生の「創薬基盤技術力」と「創薬臨床力」を一層充実させるために、レギュラトリーサイエンスや薬事に強みを持つ国立医薬品食品衛生研究所や(独)医薬品医療機器総合機構による遠隔講義を実施するなど、積極的に取り組んでおり、大学の実績として評価できる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
2. 研究 (大学の年度計画: 8~10)	研究に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、ヒトiPS細胞から肝細胞への高効率分化誘導法の開発とその実用化に関する研究がバイオインダストリー協会賞を、革新的な新規遺伝子導入技術の開発基盤研究が文部科学大臣表彰科学技術賞(研究部門)を受賞するなど、成果が上がっている。 また、文部科学省のテニュアトラック制度を活用し、新たに特任助教1名を国際公募にて選考・採用したほか、国際公募に基づく教員人事採用規定を定め、本制度を利用した承継ポスト教員(准教授)の国際公募・選考を行うなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
3. その他 (大学の年度計画: 11~17)	(1) 社会連携、社会貢献 (2) 国際交流	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、同窓会連携の一層の強化を目的に大阪大学薬友会賞(薬学研究科/大阪大学薬友会合同事業)を実施し、同窓会からの寄附により、若手教員3名、大学院生・学部学生11名を選定・表彰するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
4. 業務運営以降 (大学の年度計画: 18~30)	業務運営全体に関する年度計画の達成状況	<p>【年度計画の達成状況】 平成26年度は、積極的に取り組んでおり、計画は達成されていると判断できる。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、研究科長、副研究科長、評議員に創成薬学専攻長、医療薬学専攻長を加えた5名からなる機動的かつ戦略的な執行部体制の構築と、委員会の統廃合により、効率的な業務運営と若手教員の負担軽減を達成するなど、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>
5. 全体の項目に関する達成状況		<p>【中期計画の達成状況】 中期計画の達成に向けて、年度計画は順調に遂行されていると判断できる。引き続き、現行の取組を維持するよう期待する。</p> <p>【特記事項】 平成26年度は、文部科学省テニュアトラック制度を活用、大阪大学薬友会賞の実施、新執行部体制の構築など、積極的に取り組んでいる。</p> <p>【留意事項】 特になし。</p>